

向き合っ、学び合っ、未来をつくる下永谷



しもながや

横浜市立下永谷小学校 学校だより 10月号

「一人ひとりにとっての『秋』」

副校長 酒井敏雄

夏休みも終わり1か月が経ちました。9月に入っても30度を超える日が続きましたが、秋の風も感じられ、徐々に清々しい日々を送ることができるようになってきました。10月は前期と後期の切り替わりの月なので1年の折り返しの月でもあります。今年度残り半年を次年度につなげる半年にしてまいります。

さて、これからの季節は気候が安定し、晴れの日も多いことから「食欲の秋」「読書の秋」「スポーツの秋」…とも言われるように、様々な活動に取り組むことに適した季節となります。

多くの食材が旬を迎えることから、おいしいものが多く食べられる機会が増えることでの「食欲の秋」。5年生が植えた稲も頭(こうべ)を垂れ、よく実っています。5年生が大事に育てていたことがわかります。収穫し食べることが楽しみです。私がこの時期のご飯のお供で大好きなのは“秋サンマ”です。

暑さもひと段落し、夜の時間も長くなることから、静かに過ごす時間が増え、ゆったりと読書をする時間も増えることでの「読書の秋」。下永谷小学校の子どもたちは、読書が好きな子が多いです。本が好きな子もさらに本に親しみ、あまり本に触れたことのない子も、この機会に読書に親しんでみるのもいいですね。私は出身が福井県なので、同じ福井県出身の“かこさとし”さんの絵本に昔から親しんでいました。『ねんねしたおばあちゃん』は今でもウルっときてしまいます。

秋晴れのさわやかな日が多く、気持ちよく体を動かせることや、1964年の東京オリンピックの開会式が10月10日に行われ、“体育の日(現:スポーツの日)”になったことでの「スポーツの秋」。下永谷小学校は10月28日(土)に運動会が予定されています。運動会練習が始まり、学校全体が運動会に向けて熱気を帯び始めています。運動会の成功に向けて、そして、子どもたちの中で良い思い出ができるよう、運動会までの残り1か月取り組んでいきます。

いろいろな秋があり、人それぞれの秋があるかと思います。インフルエンザやコロナウイルスがまだまだ流行っていると聞きます。飽き(あき)のこない秋(あき)が送れるよう健康には十分ご注意ください。